



コミュニティ・スクール

三鷹の森学園 CS だより

第12号

～地域は学校を支え、学校は地域を結ぶ！～

平成二十四年 四月
学園長 萩野 幹夫
会長 石井 幸夫
編集 CS広報部

ようこそ 三鷹の森へ！

暖かい春の風に乗ってやってきた3人の先生方をご紹介します。

開園4年目の三鷹の森学園を保護者、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします

+



三鷹の森学園学園長
高山小学校校長
萩野 幹夫先生

本年度より三鷹の森学園の学園長になりました萩野です。牟礼・井の頭の地において、長く校長を務められた山田学園長の後を引き継ぐことになりました。毎年着実に築き上げた三鷹の森学園の数々の活動をさらに発展・充実させるため、教職員、コミュニティ・スクール委員の方々とともに頑張りたいと思います。

また今年度より、三鷹市研究協力校として2年間の研究指定を受けました。学力向上と健全育成の2本の柱を中心に、小・中一貫教育を、学園研究を行いながら進めてまいります。三鷹のことをよく知っている鈴山第五小学校長と隣接市からの赴任となる賞雅第三中学校長とともに、三校が協力しながら、全教職員と共に、児童・生徒の9年間の育成に努めてまいります。

今後とも皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

落ち着いた風格の中に感じる、若さと力強さ！



高山小学校副校長
高野 康弘先生

この風に乗って進め、前へ！

優しい瞳の奥に若さあふれるパワーを感じます。



第五小学校副校長
吉原 勇先生



三鷹の森学園副学園長
第五小学校校長
鈴山 尚子先生

優しい笑顔の奥に真の厳しさを秘めています。



三鷹の森学園副学園長
第三中学校校長
賞雅 技子先生
(たかまさ あやこ)



第三中学校副校長
宮城 洋之先生

新生三鷹の森学園を少しだけ先行発信！！

給食回数が増える？！

高山小198回／年、五小197回／年、三中では195回／年になります。小学校では行事日以外は給食を実施。授業時間数を確保し、学習量を増やします。さらに、今年度は4月の始業式から**三校そろって給食スタート**。学級担任とのコミュニケーションの時間を大切にし、生活指導をしっかりと行うことで、よい新学期のスタートを切れることでしょうか。ちなみに、小学校の入学式が午後になったのも同じ理由で、始業式後の新年度の新たな出会いの時間を、丁寧に大切に過ごしています。「お祝い事を午後に行うなんて」と思われるかもしれませんが、そこは、今年一年切磋琢磨するクラスの仲間と、先生との大事な時間だということで、見守っていきましょう。

地域ぐるみの教育

地域には、優れた「人間力」「社会力」をお持ちの素晴らしい先輩方が大勢いらっしゃいます。その**先輩方の「経験」や「生き方」**は、机上の教育にはない豊かな学習として、子供たちの未来への一助となる事でしょう。ここはひとつ、三鷹の森の子供たちのために、ひと肌脱いでみませんか？地域の大人として背中を見せていきましょう。学校やコミュニティ・スクール委員会サポート部からの依頼があった際は、是非、学校の教育活動にご協力ください。

補充学習の充実？！

高山小では月2回、五小では毎週木曜日に**補充学習（アップタイム）**を行います。また五小では**夏季休業中の補充学習**についても、必要な児童を対象に実施し、徹底して基礎基本の定着を図ります。

三中では定期考査前を中心に、**放課後の補習教室**を行い、また夏季休業中にも、全生徒を対象とした学習教室を行います。

小学校乗り入れ 英語に続いて体育も！

「英語を教えること」にかけて、「体育を教えること」にかけては専門の先生が中学校にはいます。そんな熱意のある先生が小学校の担任の先生と一緒に授業をつくっていくのですから、小学生の目が輝かないわけがありません。中学校の先生の、より専門的な指導で、その楽しさを早い時期から体験してもらいたいです。

そして、中学になって急に難しくなるという数学については、小学校の先生が乗り入れて、中学1年生をしっかりとサポートします。